

たきこみごはん

全国福祉保育労働組合
東海地方本部障害協議会NEWS
2007. 8.
Vol. 9

有意義な時間、 過ごせますか？

7月の代表者会議を終えてペンを走らせています。子どもと夫が寝静まった家で、明日も組合の会議があるから、今週は5日のうち3日が会議です。（夫に感謝。）

代表者会議でも発言したのですが、今うちの分会は元気です！！その元気のおすそ分けと思い、投稿します。

うちの分会は、07春闘で念願の定期昇給を4年ぶりに勝ちとりました。3回の団体交渉では、赤いハチマキを巻いて一人ひとりが思いをぶつけました。若い分会員が、自分の言葉で理事のみなさんに思いを伝えたのです。ステキな団交になりました。団体交渉の大切さを痛感しました。

夜遅い仕事や組合の会議が続くとつらくなったり、息詰まったりしませんか？当然ですよ。まったくちがうことをしてリフレッシュするのも、もちろん大事なのですが、私自身はその会議のなかで、いろんな人や文章にであったり、有意義だと思えることで、かなりリフレッシュしています。たとえば、この『たきこみごはん』の、「一編の詩をあなたに」のコーナーや文に出会えるのも幸せなひとときです。代表者会議でも、久しぶりに会った他の分会の仲間に「がんばってるね！」と声をかけてもらうだけでも元気がでます。私も他の分会の人にとってそういう存在になれるといいなと思っています。

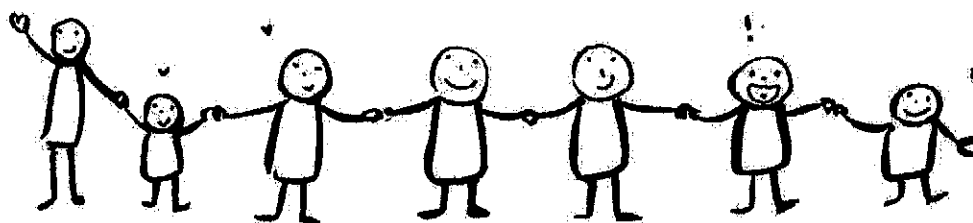
うちの分会でもニュースを出していますが、「今回は文章を考えてくるよ」と、自分からかってでくれる人もでてきています。一人ひとりが、それぞれの力を、それぞれの場所でも出しあい、分会に返す。基本はやっぱり分会なのだと思います。

課題はどこの職場でも山積みだと思います。でも自分で「有意義な時間を過ごそう」と思って向かってみて下さい。きっとそうなることと思います。

障害者自立支援法などに負けないよう、共にごんばっていきましょう。利用者と共に、楽しく、有意義な時間を、たくさんつくっていきましょう！

みなと福祉分会

河辺 恵



おひさま問題に関する投稿です！

熱田区にある通園施設、発達センターの園庭の真南に高層マンションの建設が予定されている問題。6月15日に行われた第9回目の建築主との協議会に置いて、大きな動きがありました。

建築主であるリプラスは突如、単身者用の高層マンションの建設を変更し、低階層（5～6階）の高齢者の専用住宅に計画を変更するとのことを伝えてきました。協議会の場で、あつたの父母や職員関係者も突然の計画変更に驚きを隠せませんでした。

昨年秋に突然私達の目の前に出てきたこのマンション建設問題。年末以降、繰り返し行ってきた協議会の場に置いても、リプラスは発達センターあつたの関係者の声に耳を傾けはするものの、実際の建設案の中身は全くあつた側の意見や要望に配慮したのではなく、対話は平行線のまま時間が過ぎてきました。

でもその中で発達センターあつたのおひさまを守る会では、同じく日照権の問題が起こっている守山区の大森保育園のおひさまを守る会と協力して、子ども達にとっての大切な療育の場を守りたい、それを阻害するマンションの建設は絶対に許さないという姿勢で、ねばり強く、運動を進めてきました。3万筆を超える名古屋市への条例の改正を求める署名を集め、市当局へもこの問題での法律の矛盾や切実さを訴えてきました。5月には東京にあるリプラス本社をあつたの親、職員を中心に関係者十数人で訪れ、断固としてこの計画は受け入れることはできないと訴えてきました。

本当に高層マンションが建設されてしまったら・・・、という関係者の中でも不安の声が上がる中、私達は子どもたちが成長・発達していく上で、絶対に必要なおひさまを守りたいという気持ちを持ち続け、地道に運動を続けてきました。今までのその一つの行動が建築主側を揺さぶり、今回の大きな計画の変更につながったのだと、感じています。

7月18日に行われる第9回目の協議会で新たな計画案が図面として出される予定ですが、まだまだ気を抜くことはできません。大森保育園では、建築主が、深夜に見張りをしてきた保育園関係者を身動きできないようにして、強引に建設機器を現場に入れてしまうという事態も起こっています。

6月24日には、名古屋市女性会館にて二つのおひさまを守る会の共催で、『おひさまシンポジウム』を開き、子ども達にとっての大切なおひさまが絶対に奪われないように、共に協力し合い、今後も運動を作っていくことを確認し合いました。

今後とも、皆様の御協力の下、おひさまを守る運動をねばり強く行なっていきたいと思っています。今後ともよろしくお願い致します。

発達センターあつた分会
松元圭祐



財務諸表学習会を通じて

福祉保育労働地本との関係で、数回ほど財務諸表の学習会の講師をさせていただきました。様々な分会の会講もみられて、私のところの分会とは違ったそれぞれの様子がよく分かりました。

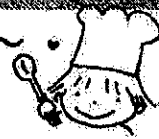
法人の実態を把握するには、法人、施設の財務諸表を見ると、その運営の状況がわかります。ただ赤字か黒字かを判断するだけでなく、公費や寄付金を適切なところに使用しているのかも分かります。そして、過去の財務諸表と見比べることで、変動状況もわかります。さらに理事会や経営陣からの回答や、労働組合に不利益変更を申し入れることについて、それらが本当に正当性があるのかもチェックできます。

しかしながら、貸借対照表には表れない、社会福祉法人のもっとも大きな「財産」は、人（人材・人財）、つまり施設で働く職員です。職員の経験や知識、技術の蓄積が施設や職場の「財産」であるはずですが、最近では、介護保険法や障害者自立支援法により、実績や経験のある職員が大量に離職することによって、その「財産」が非常に多く失われています。職員の流出を止め、よりよい法人にするには、やはり十分な人件費と、そこに使える財源が必要です。

職員がいきいきと長く働き続けられる職場は、利用者や家族にとっても安心できるところとなります。今後も労働組合の視点で財務諸表をチェックすることにより、よりよい職場づくりを目指していきたいです。

みなと福祉分会 鈴木敏宏

ハラガハッテハシゴトハテキヌ！～おいしいレシピ紹介～



豚もも肉の醤油煮

もも肉と醤油だけのシンプル料理。味がよく、しかも保存がきくので重宝。煮汁も繰り返し使えます。

①もも肉500gはかたまりのままちょうど入るぐらいの鍋に入れ、ひたひたまで醤油を注ぐ。（約2～3カップ）

②火にかけ、煮立ってきたらふたをし、ごく弱火で25分から30分途中返しながら肉に火が通るまで煮る。

③火を止め、粗熱がとれたら取り出す。（2回目からは、足りない分の醤油を補い、ふたをせずに水分を蒸発させて煮、冷めるまでそのままおく。）

*煮汁はそのつどびんに移し、冷蔵庫で保存。野菜の炒めもの、煮物にもよい調味料となります。

*好みて生姜、にんにくを入れて煮てもOK。保存の際には取り除きます。

*中華ちまき、チャーハン、たきこみごはん、スープなどいろいろ使えます。

一編の詩をあなたに

ぼくは戦争を知らない
戦争は人の命をうばい
すべてのものをうばうという
そんな戦争が 今もどこかで続いている
どうして？

ぼくは戦争を知らない
戦争は家族をバラバラにし
人の心をメチャクチャにするという
そんなバカな事がいつまでも やめられない
どうして？

ぼくは戦争を知らない
美しい山や自然が戦争でこわされ
明るくおだやかな生活が
戦争でなくなっていくという
そんな悲しいことが ずっと 終わらない
どうして？

ぼくは戦争はいやだ
ともだちといっしょに笑い
家族と共に食事をする
そんなふつうのことが いつまでも続いてほしい

ぼくは戦争はいやだ
学校で授業を受け 誕生日をみんなで祝う
そんなあたりまえのことが なくなってほしくない

今 ぼくにできること
戦争がいやだといえること
戦争のこわさを伝えていくこと
そしてみんなで平和を願うこと
ぼくは戦争を知らない
でも ぼくは戦争はいやだ

今ぼくにできること
毎日を大切に生きること
人の痛みを感じることに
平和な今に感謝すること

これは2005年の沖縄慰霊祭で読まれた、当時小学校6年生の上原 凛くんの詩です。8月6日や9日が何の日かわからないおとなが増えていると、ニュース番組で言っていました。8月は改めて、戦争はいやだと凛君のように言葉にしたい。 「戦争はいやだ！」

<編集後記>

今回はみなさんの投稿のおかげで、久しぶりの4面たきこみごはんです！本当に感謝でいっぱいです。ありがとうございます。引き続き、来月号の原稿、大募集です。分会のニュース、最近はまっていること、つぶやき、どんな短い原稿でも構いません。いろんな具がそれぞれの持ち味を出して、おいしいたきこみごはんを作れたら嬉しいです。メールアドレスは右記の通り。もちろんFAXでもOKです。

052-792-7258ちよだ分会稲垣まで

みなさんの投稿を
お待ちしております。
ご意見、感想もぜひ
お寄せください！
E-mail
takikomigohan06@yahoo.co.jp